 科目名			担当教員名	授業形態	単位数	 資格	大学DP	学科DP	学習成果	
自然と科			松井 博和	講義	2		2	4, 5	3	
授業概要 授業目的		いわゆる理系の人でも知らないようなことも織り交ぜ簡単な説明や実験器具をみてもらい理解してもらう。講義の進め方は、授業内に計算問題を主とするレポートを毎回実施し、主体的に問題理解に取り組めるようにする。また、私自身がたまたま体験した事象や、ニュースなどで注目されるものについて、科学的に説明できるものであれば、計画を変更して適宜授業に取り込む。								
到達目標		身近な生活の中で体験したり、利用する自然現象や科学技術を理解してもらう。								
回		学習内容								
1	私の	の研究紹介								
2	長さ	長さ、速さ、時間などの単位と定義について								
3	天体(地球と月と太陽)について									
4	天体	天体(恒星と惑星)について								
5	機械機構(車輪)について									
6	電気(電流・電圧)について									
7	電気	電気(電力量と生活)について								
8	音(音(周波数・音量・デシベル)について								
9	音 (音(音声)について								
10	光と色について(物理的説明)									
11	光と色について(生体的説明)									
12	生命と遺伝について									
13	人工知能について									
14	天体(宇宙と科学)について									
15	自然と科学についてのまとめ・試験									
予習内容 復習内容			習内容の項目をキー 内容に対して疑問を		j単に予習、	する.				
教科書		教材・テキスト等は	特になく、授業中に	用いたプレヤ	ゼン資料を	ネット上で取得す	できるようにつ	する。		
成績評価		授業内レポートを書いて提出で50点満点(ただし、レポート提出が7回以下は成績を不可とする)。試験は50点満点。出席点と試験の点数の合計100点満点で成績評価。								
実務経験		なし								
その他 特記事項										